

2010年10月22日 朝日

白井市長に 再び監査請求

北総線補助金支払いで

白井市の横山久雅子市長が、北総線の運賃値下げのための補助金支出を専決処分したことを受け、市民らが21日、「違法な支払いで、市民に損害を与えた」として、横山市長に対し、支出した補助金分の損害賠償などを求めた住民監査請求を提出した。公費負担による今回の値下げに反対する住民らは、補助金支払いの差し止めを求め、14日に住民監査請求をしたが、市は18日に1期分として787万7千円を支払った。

提出したのは、市内の無職藤森義昭さん(68)ら15人。請求書では、横山市長に対し①違法・過失のある支出および払込手数料の賠償②北総鉄道に不当利得返還請求をすること——を求めている。

住民らは「差し止め請求の判断がなされていない状況下で支払うのはおかしい」としており、一連の監査請求が棄却された場合は、住民訴訟も検討している。

2010年10月22日 読売

北総線値下げ補助金 白井市民が監査請求

白井市の横山久雅子市長が北総線の値下げの原資となる北総鉄道への補助金支出(約2360万円)を専決処分したのは違法だとし、市民15人が21日、第1回分として18日に支払われた787万7000円を横山市長に賠償させるよう求める住民監査請求を、市監査委員に提出した。

請求では、「補助金支出は今年3月、6月議会でも2度否決され、9月議会の状況も地方自治法に照らして否決と解される」と主張し、「横山市長の違法な専決処分による支払いで市民は被害を被った」として、横山市長に賠償させることなどを求めた。